



「 蓑沢彼岸花公園 / 那須郡那須町

「 顧復之恩
（ 孝行は早い吉祥 ）」

猪苗代町 田澤 一男 47歳
(ご本人希望)

敬老の日に順当だが「父の恩は山より高く母の恩は海より深い」既に両親は永眠し、特に母との追憶してみる

と、恥乍ら我が誕生日の食膳の件だ。
誕生日、月そして近づくにつれ週とすると八朔物「新馬鈴薯や莢豌豆の鯨汁」が口癖だった。今日はその件を妻が継承している。

誕生日のプレゼントは「バースデー・ケーキか装身品が定番だが、日本酒ワンカップと肴は、生鮮葉菜、玉葱、茗荷、レタスにドレッシング掛を要求した。至極の一時を味わった。

然し「親孝行したい時は親は無し」だから「孝行は早い方が吉祥だ」「善は急げ」良いと思った事はためらわずに早く実行せよ！」だ。

「親の甘い子は子に毒薬」「親の心、子知らず」「親の意見と茄子の花は千に一つも無駄が無い」「子の養育は親の義務、親の扶養は子の責務だ」。

顧復之恩（こぶくのおん）とは

育ててもらった親への恩のこと
・「顧復」は親が何度も振り返って、子を心配すること



新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために

新しい生活様式

の定着に、ご協力をお願いします。

密閉は避ける	密集は避ける	密接は避ける	正面は避ける	移動先の感染状況に注意	
こまめに換気	距離を取る	(状況に応じて) マスクの着用	咳エチケット	手洗い・手指衛生	出かける前に体温測定
熱や風邪の症状がある場合は外出しない	誰とどこで会ったかメモ	オンライン活用(通販やテレビ会議)	買い物は少人数で	電子決済の利用	テイクアウトやデリバリー活用
料理は個別の皿に	会話は控えめに	テレワーク(在宅勤務)	時差通勤	自転車や徒歩での移動	接触確認アプリの活用

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、今後も長い期間の対策が必要です。そのためは、私たち一人一人がこれまでの日常生活の行動を変え、上記実践例を参考に「新しい生活様式」を定着させていくことが大切です。



「出陣の日（戊辰戦争）」 佐藤 一男

前月号から続く

母が手伝って黒ラシヤの洋服に義経袴をはき脚絆で手足を固め姫路革づくりの生の「どらん」に五十発の玉が入っている。太刀を革の紐でつるした左の肩にかけ、小刀を腰にして身支度もできて早昼を食べて葎山笠を被りヤーゲル銃をかついで出立した。玄関に立つ母の文字がほほ笑みながら見送ってくれ、思わず貞吉はめがしらがあつくなってきた。今一度、別れの言葉をかけたかったが祖母のときのように叱られてはならないとわざと振り向かないでお城をめざして走り出した。若党の藤吉がお城の地下までお供してくれたが、母の文字は我が子の出陣を見送ってから奥の間に入ってあふれる涙をおさえていた。

教えていた。関弥少年も戦争の怖さを知らずに「おかあさま死ぬときはこうするのですね」と小さい手を合わせ、目をつむって死ぬ稽古をしていた。そのころ会津の少年たちは子供ながら「もし敵が城下に攻めて来たらどうするか」ということで話し合っていた。柴五郎少年が妹のサヨに「お前はとうするつもりだ」と尋ねると、「その時は自害するのさ」と事もなく答えた。その子はわずか七歳だった。誰が母親としてわが子を殺したということがあろうか、武士道の掟としては可愛い子供を敵の手に渡すよりわが手にかけて子供の名誉を守るのが母の義務と信じていた。



損傷した若松城・戊辰戦争後撮影

ウィキペディア・フリー百科事典より

まさに武士道の掟を守る悲しい厳格な家庭教育があり、いとけない少年でも武士の子として最後を飾るべく来る日にそなえていた。

俳句・あいつ方部サザンクロス

- ・また今年つばめ番で現れて
- ・三密のおしゃべりガマン紫蘇しほる 和代
- ・夏の月感染ニュースに曇りける
- ・夏見舞手作りマスク添えられて
- ・久々の散歩足止む山百合の香
- ・土用入孫の顔浮かぶ笹を採る 加代子
- ・心寄せの結び目固し笹粽
- ・殊更に距離を保ちてラムネ買う 京子
- ・水やりや太陽を背にかかると
- ・サボテンのトゲさえやさしコロナ禍に 経子
- ・電線に落ちんばかりの燕の子
- ・卒寿なり輝く夢や事無し草 捷子
- ・球児等の打った走った雲の峰
- ・立葵のほりて咲くも愁いあり 妙子
- ・自粛自粛で榎木の花の散りにけり
- ・燕子花雨に佇む老夫婦 智子
- ・風死してカラスの声もマスク越し
- ・合歓の花霧に囚われ谷の底 雅秀
- ・凌霄花閲覧室の少年は
- ・上を向いて歩いて行こう桐の花 二三子

俳句 北山百合俳句会

一刀で割れし西瓜の赤々と 中川 幸恵

風鈴や庭の植物一万種 鈴木 隆一郎

夏草の匂ひ溢るる駐車場 武藤 敏子

雨の中鉢に植えたる百合の花 佐藤 信子

俳句

コロナ禍の収束祈りて上げ花火 終戦日父の面影偲びつつ ミエ子



作「野邊 学」

盆過ぎの草引きてをり一人にてほたる草
言われてみればさもあらん 松 みどり

短歌

デイケアの友の耳元「さようなら」
別れし夕べ雨止みみており 鈴木 キミ子
体調をくづし臥せ居る傍らに
家猫ミルク一日寄り添ふ 坂内 久美子
さやさやと緑の風が頬すべる
昨日聞きし百合の香のせて 五ノ井 星子

川柳

マイバック断捨離逃れカンバック
春から秋コロナ暦を滅多切り
三密に背むきコロナに攫られる
レントゲン骨に美人と書いてない
ストレスが溜ると角が顔を出す
生涯学習翁は補聴器外せない 川島 英雄

スケッチ画



作「高田 壽治」

絵てがみ



作「渡邊 鶴子」



私たち社員一同で
真心を込めたサービスと
感動を提供します。

福祉用具レンタル・販売・メンテナンス
プライムケアイースト株式会社
http://www.pc-east.com

ENEOS 燃料油のご用命は当社にまかせください！

JXTGエネルギー(株)特約店

株式会社 栗林商店
代表取締役社長 栗林 陽志

〒965-0042 会津若松市大町二丁目5-8
TEL 0242-22-3930 FAX 0242-22-2335

車のことなら何でもおまかせください

有限会社 大島ボテイ

〒965-0080
福島県会津若松市神指町橋本59番地
TEL0242-24-7585 FAX0242-32-0775

厚生省生衛第134号

全国介護環境整備協同組合

株式会社 アンミン

〒992-1125
山形県米沢市万世町片子5152
TEL0238-21-4340 FAX0238-24-0166